

小名木川保育園新築完了 屋上園庭 エレベーター LED照明 などを整備



▲敷地を広く使った保育園
▶屋上にはプールを設置



現在北砂五丁目にある小名木川保育園の園舎は、建設後48年が経過し、老朽化が進んでいることから建て替えることになりました。これを機に保育園の配置の見直しを図り、保育園の少ない北砂一丁目(北砂1-1-30)に移転します。

新しい園舎では、内装に木材を多用し、落ち着いた空間を演出しています。

なお、平成27年3月までは、耐震化工事を実施する北砂保育園が仮設園舎として一時的に利用します。

「施設整備に関する問合せ先」も政策課(3647)9638
「保育に関する問合せ先」保育課(3647)9094

みんなで作った 第二亀戸中学校改築



△外壁には一部に再生木を活用

平成24年4月から改築工事を行ってきた第二亀戸中学校(亀戸4-1-51)の新校舎が昨年12月に完成しました。外壁は一部に再生木を活用した木質化を図られ、印象的な外観となっています。また、環境への負担を減らすため、屋上をはじめ壁面等の緑化を積極的に進めました。

生徒は新年から新しい校舎での学校生活をスタートしています。改築にあたり、本区初となるワークショップを実施し、生徒・教職員・PTA・地域住民代表の意見を取り入れられました。新校舎は、旧校舎と同じ敷地の北側に配置しましたが、昇降口を西側に設置し、道路からの接続や屋内運動場への行き来に配慮しています。また、生徒の語らいの場や展示発表の場として活用できるくつろぎスペース、すばらしい展望が開けるエリアを整備しました。各教室や設備についても、安全で使いやすくレイアウトしました。

みんなで作った新校舎には生徒たちの元気な声が響きわたっています。

区学校施設課施設管理係(3647)9173

木材をふんだんに使った新校舎が完成

アジアユースパラ競技大会マレーシア2013

ポッチャ 個人総合 **2位**
桑野楓夏さん (区内在住 高校2年)

アジアユースパラは、アジア地域の障害のある若い世代が競い合う国際総合競技大会です。ポッチャは、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、互いに赤・青それぞれ6球ずつのボールを投げ、いかに近くに多くのボールを寄せることが出来るかを競います。桑野さんは昨年行われた代表選手選考合宿の結果、今大会の出場権を得て、個人2位という偉業を達成しました。区内にはポッチャクラブがないことから、毎週日曜は市原市へ、月に一度浦安市に足を運び、練習を重ねてきました。「緊張しましたが、これまでの練習の成果が出たと思います。またポッチャを通じて国内外問わずたくさんの方と友人



▲同じ病気の方がポッチャを頑張っている姿を初めて見たという桑野さん
▲試合では素晴らしいプレーを披露
「なれて大変嬉しいです」と想いを語ります。将来は、ポッチャに限らず、障害者スポーツを多くの方に知ってもらえるよう活動していきたいと今後の活躍を誓ってくれました。

NHK杯全国中学校放送コンテスト 都大会 **2位** 全国大会出場 早川菜々海さん(深川第一中3年)

「くつ箱の掃除」をテーマに、学校の生活を守る生活美化委員と生徒間で起きた生徒総会での討論について、インタビューを行い、まとめ、昨年の夏行われた大会で素晴らしいアナウンスを披露しました。イントネーションを整えて難しい原稿をスラスラと読めるようにと努力してきた早川さん。「今でも信じられない気持ちです。歴史ある大会でこのような成績をおさめる事ができて光栄です」と喜びを語ってくれました。現在は部活を引退しましたが、できれば今後もアナウンスを続けたいと話します。将来は情報を発信する職業に就きたいと夢が膨らんでいます。

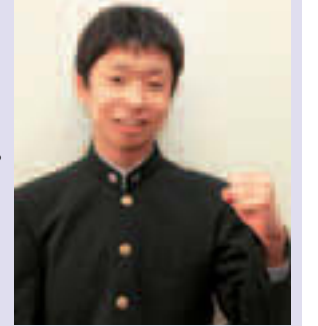


▲顧問の大友先生に誘われて入部したという早川さん

がんばる
小・中学生
コーナー
図 広報係
☎3647-2299

バドミントン 都大会 **3位** 若月涼太くん 関東大会ベスト8

小さいころお姉さんに連れられて見に行ったバドミントンの試合がきっかけで始めたという若月くん。大会の前は緊張などから練習をしても上達しないスランプと戦いながら、毎日の練習や筋力トレーニングの積み重ねの成果を発揮しました。「大会で成績を残せたことが、言葉に表すことができないほど嬉しい。今までバドミントンを教えてくれた先生や応援してくれた方達のおかげです」と語ります。今後の目標は、2020年の東京オリンピックに出場すること、壮大な夢の実現に向け、猛練習の日々を過ごしています。



▲自分に一番合っているスポーツと話す若月くん

学童軟式野球 深川ジャイアンツ **都大会優勝** 新人戦 **関東大会優勝**

越中島小、明治小など5年生が中心となって構成された深川ジャイアンツ。昨年見事新人戦関東大会(参加4500チーム)で優勝しました。主将の落合 鎖くんは、「みんなが心をひとつにしてがんばれたことが、この成績につながったと思います」とチームをまとめたリーダーとして嬉しさを隠しきれない様子でした。また副主将の郡司哲弥くんは、「コーチや家族、応援に来てくれた下級生みんなのおかげです」と支えてくれた方々に感謝の気持ちを語りました。ともにプロ野球選手になりたいという夢を叶えるため、次の目標は今年行われる全国大会に出場し、日本一になることです。



▲保護者や監督・コーチとともに山崎区長に凱旋報告。前列左から5番目が郡司くん。一番右が落合くん

こうとう区報は発行日から3日かけて郵便ポストへお届けしています

ご家庭・事業所等で配布が必要ない場合や、配布部数の変更を希望される場合は、全戸配布コールセンター(平日および配布日の9:00~19:00) ☎3950-3070へ

読み終わった区報は古紙回収へ

凡例 時日時 場所 集集 人対象・定員 費用 内容 師講師 保一時保育 締締切日 申申込 問問合先 HPホームページ Eメール